

想定最大規模 一河川洪水ハザードマップ

・滑津川流域：24時間 総雨量 74/mm

水害のおそれがある時には、市から避難指示が発令されますので、速やかに避難してください。

なお、あなたが住んでいる地区における浸水や崖崩れ等、大雨による災害が発生する場所や状況を日頃から把握し、雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険を感じたら早めに自主的な避難を心がけましょう。

また、地図に示した区域以外の場所も、状況によっては浸水することがありますので注意してください。

- 突如的な災害の場合、避難指示等の発令に合わせないこともあるため、身の危険を感じたら躊躇なく自発的に避難しましょう。
- 浸水が膝より低いうちは避難しましょう。腰までの浸水なら歩く速度は、 $1.5 \sim 2.0\text{km/h}$ が目安となり、お年寄りや子供・高齢者の時はさらにその半分に減速し、歩幅を小さくし、足元をしっかりと見て歩きましょう。また、避難は2人以上で行き、水に流されないようにロープや竹竿等で互いにつなぎあひましょう。避難路は川を渡り、側溝や水路に流れないようにロープを持ちましょう。
- 河川沿いの道路、地下道を走って避難は避け、また山沿いの道路を使って避難する場合には、土砂災害に注意しましょう。
- 市役所や消防署からの避難の呼びかけは、雨戸や風呂の音で聞こえない場合があるので注意しましょう。
- 指定避難所への避難はあくまで命に危険を及ぼしかねない自ら判断する場合に、近隣の頑丈な高い建物の避難や、多少でも命が助かる可能性がある高い建物と見て、屋内の安全を確認を行いましょう。
- 自家車庫で移動する場合は、早めに水害想定区域外にある駐車場・高い施設等所へ避難しましょう。

令和3年8月作成 いわき市